



秋の交通安全県民運動



山崎町長が挨拶

9月21日(日)から9月30日(火)までの10日間、平成26年秋の交通安全県民運動が県下一斉に展開されました。

これに先立ち、9月19日(金)、鏡野町中央公民館において、「交通安全県民運動鏡野・津山地域推進大会」が行われ、鏡野町や津山市で交通安全推進活動をしている団体など200人が出席しました。

大会終了後は、中央公民館前で出発式が行われ、白バイを先頭に、パトカーや広報車などが、交通安全の啓発に出発しました。

夢広場では、交通安全の誓いを行った大野保育園の園児が、ドライバーに啓発用品を配布し交通安全を呼びかけました。



交通功労団体表彰受賞

9月22日(月)、平成26年秋の交通安全功労表彰式がメルパーク岡山で行われ、鏡野町中谷地区老人クラブ連合が交通安全優良団体を受賞されました。

中谷地区老人クラブ連合は、代表の安藤義雄さんの下、「無事故無違反チャレンジ200日」に全員が参加するなど、交通安全活動において互いが協力し合い事故防止に努められました。



(安藤義雄さん)

交通安全母の会地区研修会開催

10月2日(木)、鏡野町ペスタロッチ館夢ホールにおいて、交通安全母の会連合会美作地区研修会が開催されました。

この研修会には、美作地区の市町村の母の会会員約80名が参加し、子どもの事故防止活動の講演後、鏡野町交通母の会副会長の藤木多恵子さんが、子どもからお年寄りまでを対象とした交通ルールを守る運動などの活動内容を発表しました。



「鏡野町安全・安心まちづくりネットワーク」街頭啓発活動

10月15日(水)、鏡野町物産館「夢広場」において、「鏡野町安全・安心まちづくりネットワーク」による街頭啓発活動が実施されました。

この活動は、全国地域安全運動の期間に合わせて、「犯罪のないまちづくりをめざして」を合言葉に警察及びネットワーク会員が集まり、啓発用チラシ等を配布し、地域安全を呼びかけました。

